



平成 23 年 12 月 7 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(コード番号 3751 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 加藤 伸一
TEL (03) 3211-8868 (代表)

営業外費用(為替差損)ならびに特別利益(負ののれん発生益)の発生
および業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年6月8日に公表しました平成24年4月期第2四半期連結累計期間(平成23年5月1日～平成23年10月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 営業外費用ならびに特別利益の発生および内容

①営業外費用(為替差損)の内容

当社連結子会社において、円高に伴う為替差損が発生いたしましたので721百万円を計上するものであります。

②特別利益(負ののれん発生益)の内容

当社の連結子会社である株式会社KHCの株式を当第2四半期において追加取得したため、同社に対する持分比率が増加したことにより、負ののれん発生益298百万円を計上するものであります。

(注) 上記内容につきましては、当社連結子会社国際航業ホールディングス株式会社の平成23年10月7日付「営業外費用(為替差損)および特別利益(負ののれん発生益)の計上に関するお知らせ」にて開示しております。

2. 業績予想の修正について

第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正(平成23年5月1日～平成23年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,588	百万円 △2,568	百万円 △3,050	百万円 △2,089	円 銭 △1,304.07
今回発表予想(B)	22,626	△2,783	△3,977	△2,385	△1,530.41
増減額(B-A)	38	—	—	—	
増減率(%)	0.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年4月期第2四半期)	23,035	△1,849	△2,305	△2,861	△1,694.76

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、売上高はおおむね前回発表予想通りの実績となりましたが、経常利益は前回予想を9億2千万円下回ることとなりました。主に、①「金融サービス事業」にて、欧州財政金融問題を端とする世界的な景気減速懸念や円高の加速などから国内外の証券市場が第2四半期に更に調整色を強め、証券業、資産運用業が期初予想より低調に推移したことに加え、経営・財務のリストラクチャリングが下期にずれ込んだこと、②「技術サービス事業」にて、グループ子会社の国際ヨーロッパ向け投融资がユーロ安で為替差損7億2千万円が生じ、東日本大震災の被災地復興に向けた取組みの強化を含む、経営環境変化に対応しながら様々な収益改善策の実施による営業利益の上ぶれを吸収してしまったことが原因であります。

なお、平成24年4月期通期の連結業績予想につきましては、下期に向けて経営・財務および営業戦略の強化を図ることを計画しており、当初の予想を据え置いておりますが、今後の業績の状況を踏まえて、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに公表いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報による判断に基づき作成したものであり、実際の業績はこれらの予想と異なる場合がありますことをご承知おき願います。
なお当社は個別の業績予想を開示しておりません。

以 上